

## 新中間処理施設の概要及び都市計画決定に関する 住民説明会を開催します

### 要 旨

沼津市では、老朽化した「清掃プラント」に替わる、最新技術を活用した、安全・安心で環境負荷の少ない、新たなおみ処理施設の整備を進めています。

新中間処理施設の整備概要及び都市計画決定に関する市民の皆様のご理解を深めていただくため、下記のとおり説明会を開催します。

### 概 要

1 日 時 第1回 令和5年5月21日(日) 14:00 開始(13:30 開場)

第2回 令和5年5月25日(木) 18:30 開始(18:00 開場)

※第1回、第2回とも同一の内容の説明を行います。

2 場 所 沼津市民文化センター 2階 大会議室

3 説明内容 下記のとおり2部構成で行います。

第1部 「新中間処理施設の概要」

〔事業の目的、事業の内容、整備する施設の概要、生活環境影響調査、造成工事の内容、事業計画のスケジュール(予定)〕

第2部 「都市計画決定」

〔都市施設について、用途地域について、今後のスケジュール〕

4 その他 どなたでも参加できます。また、質疑応答の時間を設けます。

(報道機関の皆様へ)

- ・参考資料として、新中間処理施設の概要【資料1】、これまでの主な経緯【資料2】、今後のスケジュール【資料3】を添付しましたので、ご確認ください。
- ・当日取材される場合、事前にご連絡いただければ幸いです。
- ・本件について事前説明等のご希望がありましたら、下記担当までご連絡ください。

### お問い合わせ先

沼津市役所 生活環境部 新中間処理施設整備室  
直通:055-934-4889

# 沼津市新中間処理施設の概要

## 1. 新中間処理施設の整備方針

新中間処理施設を整備する上での方針については、以下の6項目

- ①地球に優しい施設、②安定・安全性に優れた施設、③資源や熱エネルギー等を効率良く利活用できる施設、④維持管理が容易で経済性に優れた施設、⑤市民に開かれた施設、⑥周辺環境と調和した施設

## 2. 新中間処理施設に関する基本事項

新中間処理施設は、「新ごみ焼却施設」と「新リサイクル施設」の2施設で構成

### 新ごみ焼却施設

- 処理方式及び炉数：ストーカ焼却方式、2炉構成 ※現清掃プラントと同様
- 処理能力：**210t/日** ※現清掃プラントの処理能力は300t/日

### 新リサイクル施設

- 処理能力：**15t/5h** ※現リサイクル施設の処理能力は43t/5h

## 3. 公害防止基準

排ガス基準値は、各種法律に基づく法規制値に上乗せした「自主規制値」を設定

乾きガス O<sub>2</sub> 12%換算による基準値

項目	単位	法規制値等	新中間処理施設
ばいじん	g/m <sup>3</sup> N 以下	0.04	<b>0.01</b>
塩化水素	ppm 以下	約 430	<b>40</b>
硫黄酸化物	ppm 以下	約 1,100	<b>20</b>
窒素酸化物	ppm 以下	250	<b>50</b>
ダイオキシン類	ng-TEQ/m <sup>3</sup> N 以下	0.1	<b>0.05</b>
水銀	μg/m <sup>3</sup> N 以下	30	<b>30</b>

## 4. 新中間処理施設の施設整備エリア



※現時点での想定図です。

## 沼津市中間処理施設整備事業に係るこれまでの主な経緯

昭和49年	11月	沼津市長が清水町外原区長等に現焼却施設建設に係る覚書を発出
昭和51年	10月	沼津市長、清水町外原区長、清水町長で公害防止協定を締結
	11月	現焼却施設操業開始
平成4年～20年		次期建設候補地の検討
平成20年		現在の位置への新施設建設を決定
平成21年	5月	沼津市 外原自治会・中瀬町自治会 新施設建設意見交換会を開始 〔各自治会における新施設建設容認まで意見交換会等を開催。以後、沼津市が事業の進捗に合わせ、両自治会で説明会を開催〕
	12月	清水町 新施設建設意見交換会を開催 〔平成25年度まで外原区で意見交換会等を開催。以後、清水町が外原区役員との意見交換会を継続〕
平成25年	2月	沼津市長と外原自治会長で建設容認に係る確認書を締結
	4月	清水町長から沼津市長に新施設における可燃ごみの受け入れを依頼
	7月	沼津市長から清水町長に新施設における可燃ごみの受け入れを回答
	9月	清水町区長会有志（17区中15区）の要望を受け、清水町長から沼津市長あてに早期建設を要望
平成26年	3月	「沼津市新中間処理施設整備基本構想」を策定
平成27年	6月	「生活環境影響調査書」を縦覧
	7月	「沼津市新中間処理施設整備基本計画」を策定
平成29年	10月	中瀬町自治会が沼津市長あてに新施設建設の容認に関する書面を提出
平成31年	2月	清水町外原区役員 新施設建設に「静観」の姿勢を表明
令和2年	1月	清水町長が沼津市長あてに早期完成を要望
令和3年	4月	清水町外原区の定期総会で、新施設建設に「静観」の姿勢を承認
令和4年	3月	「沼津市新中間処理施設整備基本設計」を策定
		事業手法としてDBO方式（公設民営方式）の採用を決定
	7月	「生活環境影響調査書」を縦覧
	9月	新中間処理施設整備エリアを変更
令和5年	5月	新中間処理施設の概要及び都市計画の決定に関する住民説明会を開催

# 沼津市 中間処理施設整備事業 今後のスケジュール

令和 5 年 5 月

		2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	2026 (R8)	2027 (R9)	2028 (R10)	2029 (R11)	2030 (R12)	2031 (R13)
新ごみ焼却施設 新リサイクル施設	事業者選定の準備									
	事業者選定・契約									
	新施設の設計									
	建設工事									
解体・造成工事	中間・中継処理施設 解体工事									
	敷地造成工事									
	現清掃プラント解体 工事									

令和11年度中の  
稼働開始（目標）